

月収1,000万ブラックSEOテクニック

菅原

ブラックハットSEOの必要性

- 月収100万円突破者の多くがブラックハットSEOを実施
- 時期によってリスクが変化
- 手法の一つとして認識
- 使わなくても知っておいたほうが良い
- 競合状態が激しい場合は必須

ブラックハットSEOの考え方

- ブラックハットSEO王道は被リンク
- ドメインは使い捨て
- サイトコンテンツは使い回し
- ツールや外注を最大限活用し効率化を重視

ブラックハットSEOの使い所

- 競合が弱い分野は効きやすい
- 競合が強い分野は使用しないと上位表示難しい

ブラックハットSEO開始タイミング

- 1日コンスタントに5ユニークアクセス
- アクセスが得やすいキーワード、切り口を把握

被リンク安全な使用方法

- ライバルの被リンク数を確認
(ahrefs等)
- ライバルの被リンク数以上の被リンクを少しずつ付ける
(初月30% 2ヶ月後20% 3ヶ月後20%等)
- 安全を考える場合被リンクの上限は10個程度まで
- サイトが増えた場合は123サーバーでIP分散

被リンクの階層構造

- 通常オールドドメインを使用し2階層まで
（オールドドメインを利用することにより3層目を省略）
- 2階層目サテライトサイトは5～10サイト
- サテライトサイトにも記事を入れる

オールドドメイン選定方法

- オールドドメインは高くても5,000円程度のものを
- 中古ドメインどこで購入しても同じ
(オールドドメイン会社社長談)
- 高い中古ドメイン10個より、まあまあのドメイン30個

100万円1,000万円プレイヤーの実情

- ほぼ全てのプレイヤーがブラックハットを実施
- メインサイトはオーディション方式
- 他人のサイトに被リンクを
- アクセスが伸びたら外す

100万円1,000万円プレイヤーの実情2

- 外注化（クラウドワークス、ランサーズ、ツール）
- トップのみ作りこみ、各記事は外注orツール
- ツール記事、質の判断はインデックスされるか
- どこまでするかは相対的な判断
- 組織化